



製品外観

## ⚠ 注意

- \* microSDカードが未挿入・未対応・不良の場合、正常なランプ点灯の確認ができません。
- \* 防犯カムカムが推奨しているメーカーまたは防犯カムカム純正のmicroSDカードをご使用ください。
- \* パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり、本体を認識しない場合は、本体の電源をONにすることで認識することがあります。
- \* 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり等、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

### ■充電方法

1. 付属のUSBケーブルを本体のUSBポート(G)に繋ぎ、パソコンやACアダプター(DC-5V 1A/2A)等に接続。
  2. 動作ランプ(C)が青点滅→赤点滅(充電中)
  3. 動作ランプ(C)が赤点灯(充電完了)
- ※充電はmicro SDカードを抜いた状態で行ってください。  
※4~5時間を目安に充電を行ってください。  
過充電を避ける為、充電後は本体を取り外してください。

### ■電源を入れる前に

- 十分に容量が空いたmicro SDカード(別売)を本体のmicro SDカードスロット(F)に挿入。  
**※誤挿入にご注意ください。**  
 ※破損を防ぐため、micro SDカードの抜き差しは丁寧に行ってください。  
 ※カメラにセットする前にmicro SDカードはフォーマットしてください。  
 ※本体電源が入った状態でmicro SDカードを抜き差ししないでください。カードが壊れたり、中のデータが壊れる場合があります。  
 (カード自体やデータの復旧・保証はいたしかねます。)

### ■充電しながらの録画

モバイルバッテリー等の外部電源に繋ぎ、(D)を約2秒長押し。そのまま録画等の操作が可能です。

### ■本体電源ON/OFF

1. (D)を約2秒長押し。
  2. 動作ランプ(C)が青点滅→青点灯(電源ON&撮影待機中)
  3. 電源ON中に(D)を約4秒長押し。
  4. 動作ランプ(C)が赤点滅→消灯。(電源OFF)
- ※操作が約1分間ない場合、自動で電源がOFFになります。  
 ※青点灯にならず赤点滅後消灯する場合はSDカードエラーです。別のmicro SDに交換またはフォーマットしてください。

### ■動画撮影

1. 撮影待機中に(B)を短く1回押し。
  2. 動作ランプ(C)が青点滅→消灯(動画撮影開始)
  3. 撮影中に(B)を短く1回押し。
  4. 動作ランプ(C)が青点灯(動画撮影停止&撮影待機状態)
- ※停止した時点で動画ファイルを保存します。  
 ※5分毎のファイルが作成されます。  
 ※充電が少なくなると5回赤点滅しカメラの電源が落ちます。

### ■動体検知撮影

1. 撮影待機中に(A)を短く1回押し。
  2. 動作ランプ(C)が赤点滅→消灯(動体検知撮影開始)
  3. 再度動きを検知すると、動体検知撮影が繰り返し再開されます。
  4. 撮影中に(A)を短く1回押し。
  5. 動作ランプ(C)が青点灯(動体検知撮影停止&待機状態)
- ※1分毎のファイルが作成されます。  
 ※動体検知可能距離は3M前後です。

## ■リセット

電源ONの状態(B)(D)を同時に押す。

※正常に動作しない場合はリセットをお試しください。

## ■撮影ファイルの確認方法

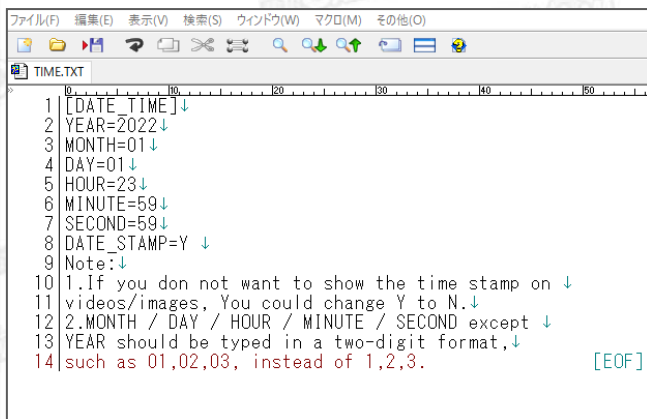
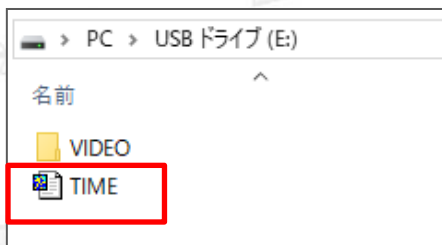
- 1.撮影ファイルが保存されたmicro SDカードを本体に挿入。
- 2.本体をパソコンに繋ぐ。
- 3.パソコンがリムーバブルディスクを自動で認識。
- 4.リムーバブルディスク内に保存されたファイルを パソコンに移行。
- 5.パソコンに保存したファイルを確認。

※録画したファイルはできるだけパソコンへ移行したうえで閲覧してください。移行しない状態で再生した場合に起こる、ブロックノイズの発生や再生不可を改善できる場合があります。

## ■タイムスタンプ設定

- 1.micro SDカード挿入後、本体とパソコンを接続。リムーバブルディスク内に「TIME.txt」が自動生成されているのを確認。

※自動生成されていない際は「TIME.txt」テキストファイルを作成してください。



- 2.ファイル内のYEAR～ DATE\_STAMPを希望の日時等に書き換えて上書き。

YEAR : 年  
MONTH : 月  
DAY : 日  
HOUR : 時  
MINUTE : 分  
SECOND : 秒  
DATE\_STAMP : Y → タイムスタンプ表示  
N → タイムスタンプ非表示

※上記と同じ形式で手入力しても反映されます。

- 3.上書き変更したら、保存してカメラ本体をパソコンから取り出し、撮影を行うと変更が反映されて完了。

※設定変更前の撮影済みデータは変更されません。

# MEMO